「タイトル」

〇　梗概

三井明日香（１７）は、高校一年の時に海

外に転校していったクラスメイト、野々山巧（１７）と、ある約束をしていた。それは二年後の春……

〈　以下省略　〉

※　梗概は２枚、８００字以内。

※　８００字分文章を書きたい場合、

「〇　梗概」をつけず、２枚に収める。

※　年齢の（　）内の数字は、縦並びで

　も横並びでも可。

〇　登場人物

三井　明日香　（１７）　高校生

佐川　湊人　　（１７）　高校生

真島　ひより　（１７）　高校生

野々山　巧　　（１７）　高校生

林　雅弘　　　（３６）　明日香の担任

※　年齢の（　）内の数字は、縦並びで

　も横並びでも可。

〇王林高校・校舎の屋上

　　　遠くに見える山並み。

　　　広がる無機質なコンクリートの空間に、

　　　空を向いた一台の天体望遠鏡。

　　　野球部の練習の掛け声や、吹奏楽部の

楽器の音が小さく聞こえている。

〇同・体育館

　　　体育館の入り口から中をのぞく三井明

日香（１７）。

バスケ部の練習中。

パスを受けた佐川湊人（１７）、ドリ

ブルからシュートの体勢。

明日香の声「湊人―！　今日だよー！」

湊人「……！？」

　　　湊人の手から離れたボールが、ゴール

　　　のリングに当たって跳ね返る。

湊人「……んだよ」

明日香「今日だからね！　約束」

　　　屋上を指さし、走り去っていく明日香。

〇同・音楽室

　　　吹奏楽部が演奏している。

　　　突然ガラッと開いた扉の向こうに、明

日香が立っている。

　　　指揮をしていた生徒が思わず手を止め、

演奏が中断される。

明日香「ひより、今日だからね！」

　　　部員たちが、チューバを演奏していた

　　　真島ひより（１７）に注目する。

ひより「いやいや、私のせいじゃないから」

〇同・屋上（夜）

　　　天体望遠鏡をのぞきながら、ピントを

調節している明日香。

明日香Ｍ「今夜やっと、あの約束が果たせる」

　　　マフラーを巻いたひよりが呆れている。

ひより「マジで準備してるし」

明日香「あたり前じゃん」

ひより「てか、さっぶ……」

　　　そこへ、三本の缶コーヒーを手にした

　　　湊人がやってくる。

湊人「ハイ、あったかいやつ。でもホントに

今日なの？」

明日香「今夜、水星と土星が一番近づくんだ」

〈　以下省略　〉

※　脚本本文は、５０～５５枚

※　Ｍ=モノローグは、使いたい場合の参考例。使わず描く場合はなくてよい。

※　本文の最終ページには（了）（終）（終わり）など、記載。

※　参考文献や出典がある場合は、本文最終ページまたは、次のページ（脚本本文が５５枚なら５６枚目）に記載する。

〈　参考文献記入例　〉

〇　参考文献

『銀河鉄道の夜』（宮沢賢治・角川文庫）